

幾春別川 ふるさとの川づくり 懇談会 News【第1号】

平成 17 年 5 月 31 日、平成 17 年度 第 1 回幾春別川 ふるさとの川づくり 懇談会を開催しました。



▲第1回 幾春別川 ふるさとの川づくり 懇談会の様子

平成 17 年度 第1回幾春別川ふるさとの川づくり懇談会を、以下のとおり開催しました。

- ・ 日時:平成 17 年 5 月 31 日(火)
10:00~12:00
- ・ 場所:岩見沢コミュニティープラザ
多目的ホールA

当日は委員 14 名が出席しました。平成 17 年度の第1回目ということで、主催者である岩見沢河川事務所長からの挨拶の後、座長として幾春別川をよくする市民の会会長の嵯峨委員が選出され、副座長として三笠の湖・川・緑を愛する会 会長の高篠委員が指名されました。

次いで幾春別川河川整備計画(原案)についての概要説明と情報提供があった後、昨年度の懇談会での質問に対する説明がありました。またその後、川向頭首工にて現地見学を行いました。

第1回 幾春別川 ふるさとの川づくり 懇談会 の主な発言から

第1回懇談会の主な発言をご紹介します。

環境について

- ・ 川向頭首工の魚道により魚類が遡上できている話を聞き感銘している。
- ・ 彫刻家の安田侃が美唄に廃校になった小学校を中心として非常に綺麗な公園を作っている。芸術家が入ることによって景観が素晴らしい物になっている事例がある。
- ・ 川を巡る色々な自然環境などにも芸術家の力を借りたら良いと思う。

地域活動について

- ・ 大学教育と市の活動の連携がうまくいくと良いと思う。
- ・ 市民の立場から川を核に市民運動を色々考えて行っている。

幾春別川 ふるさとの川づくり 懇談会 委員

氏 名	所 属
折笠 弘忠	(社)岩見沢青年会議所 理事長
嵯峨 義輝 (座長)	幾春別川をよくする市民の会 会長
榊原 郁子	北海道教育大学岩見沢校 名誉教授
高篠 和憲 (副座長)	三笠の湖・川・緑を愛する会 会長
田端 朗子	空知森林管理署 治山課長
奈良 健二	空知管内商工会連合会 会長
深田 倫男	岩見沢市教育委員会 教育部長
宝沢 康晴	FM はまなす JAPAN 放送局 部長
眞野 弘	北海土地改良区 理事長
北山 一幸	三笠市 建設管理課長
菅原 重徳	北村 建設課長
橋本 秀之	岩見沢市 建設管理課長
西垣 幸夫	札幌土木現業所 岩見沢出張所長
藤田 満士	桂沢ダム管理所長
長平 英雄	幾春別川ダム建設事業所長
平野 令緒	岩見沢河川事務所長

教育について

- ・ 学校の教員育成において、川遊び、ラフティング等の指導者を養成していくこともこれから一つの方向性になると思う。
- ・ 学校の現場を利用して、子供たちに川づくり、水というものの大切さを伝えていけたら良いと思う。
- ・ 子供たちに自然の大切さを伝えていきたい。

その他

- ・ 幾春別川は、ふるさとの川でありこの川が素晴らしい川になれば良いと思う。
- ・ 河川の流木などを利用して炭窯等を作るような活動できたら良いと思う。
- ・ 現在の幾春別川は、ふるさとの川と胸を張って言える川ではないと思う。
- ・ 幾春別川は、今後も手を加えて良い川にしていかななくてはならないと思う。
- ・ 多様な人の意見を聞いて、良い川を作っていきたい。

川向頭首工 現地見学の様子



▲現地見学の様子



▲魚類採捕を見学



▲採捕魚類の観察

事務局からのお知らせ

第2回の「懇談会」は公開で行い、どなたでも傍聴できます。開催日が決まりましたら、以下の場所に開催案内を提示します。

- ・ 三笠市、岩見沢市、北村、石狩川開発建設部、岩見沢河川事務所の掲示板

是非、ご来場ください。

ご意見やお問い合わせは、下記事務局
石狩川開発建設部 岩見沢河川事務所
〒068-0007 岩見沢市7条9丁目
TEL 0126(23)9555
FAX 0126(25)1697
まで、お気軽にお寄せください。